

# Color Gallery

講座

ご当地の化学 [千葉県/関東支部]

## 日本が資源大国？ それはヨウ素 海宝龍夫

日本が世界第2位の生産量を誇る資源がある。それはヨウ素である。ヨウ素の生産はチリと日本だけで世界の約90%を占めている。しかも国内生産量の約75%は千葉県である。本稿では千葉県におけるヨウ素の製造法とヨウ素を取り巻く環境について解説する。P234-237

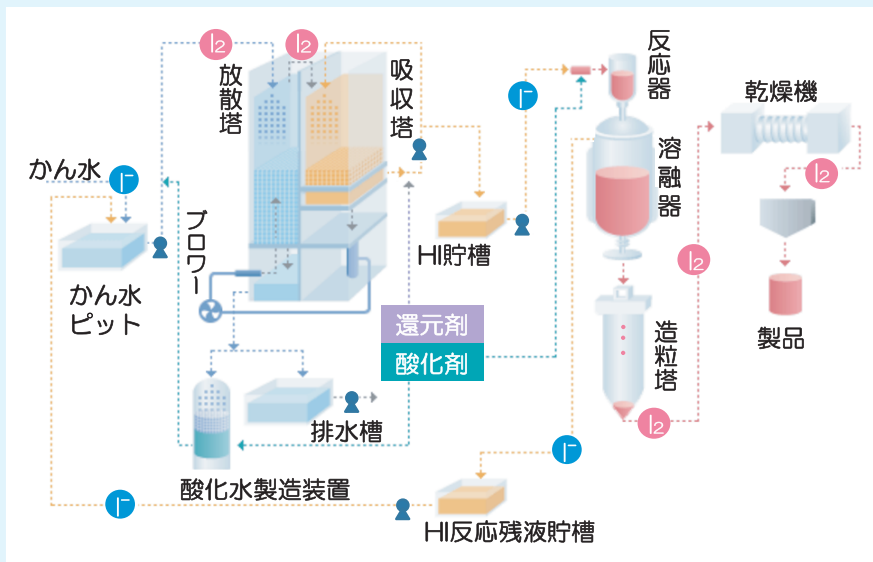


図4 ブローアウト法

ブローアウト法は、ヨウ素の気化しやすい特性を利用した方法で、かん水に酸化剤を加えヨウ素を遊離させ、そのかん水を放散塔内で下から吹き込んだ空気と接触させてヨウ素を気散させ、このヨウ素ガスを吸収液（亜硫酸ガス溶液あるいは重亜硫酸ナトリウム）でヨウ化物イオンに還元すると同時に濃縮する。

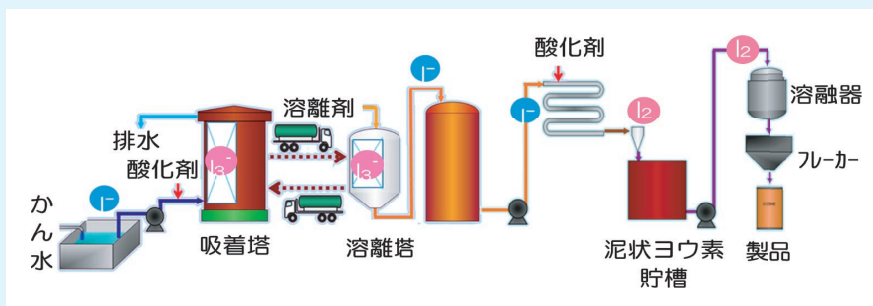


図6 イオン交換樹脂法

イオン交換樹脂法は、酸化剤によりヨウ化物イオンを部分的に酸化し、三ヨウ化物イオン ( $I_3^-$ ) にし、強塩基性陰イオン交換樹脂 ( $R^+$ ) に接触させて吸着採取するものである。